

様式第4号（第8条関係）

能代市ひとり親家庭高等学校卒業程度認定試験合格支援事業 給付金支給申請書

令和 年 月 日

能代市長

様

申請者氏名

受講開始時給付金
受講修了時給付金
合格時給付金

の支給を受けたいので次により申請します。

※いずれかに○をつけること。

①氏名 (申請者)	フリガナ -----	生年 月日	昭和・平成・令和 年 月 日生 (歳)
②児童の氏名 (受講者が児童の場合)	フリガナ -----	生年 月日	平成・令和 年 月 日生 (歳)
③住所	(千 -)		電話 () -
④受講施設名称	⑤講座の名称		
⑥受講科目	1 2 3 4 5 6 7 8		
⑦試験を免除できる科目			
⑧受講期間	令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日 (受講 開 始 日)		
⑨所要費用	入学科 円、受講料 円 合計額 円		
⑩希望する支払 金融機関	金融機関名		口座の種類 普通・当座・その他
	支店名		口座番号
	口座名義 (フリガナ)		
⑪申請者と生計 を一にする子の 氏名等 (注7参照)	フリガナ -----	生年 月日	平成・令和 年 月 日生 (歳)
	住所 (別居の場合)		
⑫児童扶養手当 の受給の証明	申請者の地方税上の扶養親族に該当 する・しない。		
(備考)	上記申請者は、児童扶養手当を受給していることを証明する。 (担当者職氏名)		

(注意)

- 1 受講開始時給付金の支給申請期間は、受講開始日から起算して30日以内です。
- 2 受講開始時給付金の支給申請における所要費用については、受講開始のために支払った入学料、受講料を記入してください。
- 3 受講終了時給付金の支給申請期間は、受講終了日から起算して30日以内です。
- 4 合格時給付金の支給申請期間は、合格証書に記載されている日付から起算して40日以内です。
- 5 合格時給付金の支給申請における所要費用については、受講時給付金の算定基礎となった入学料、受講料を記入してください。
- 6 免除できる科目とは、過去に高等学校で免除に必要な単位を修得している科目、過去に高卒認定試験で一部科目に合格している科目等です。
- 7 「⑩申請者と生計を一にする子の氏名等」欄は、次の要件に該当し、かつ、生計を一にする子がいる場合に記載してください。
 - (1) 現に扶養する20歳未満の児童との関係が、母又は父ではない。
 - (2) 婚姻(※)によらないで母又は父となり、現に婚姻(※)をしていない。
(※)民法(明治29年法律第89号)上の婚姻をいう。
- 8 「⑫児童扶養手当の受給の証明」欄は、市の児童扶養手当支給担当者が確認の上、記名します。その場合、児童扶養手当証書を添付する必要はありません。